

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 石川県金沢市立花園小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒920-0106
石川県金沢市今町又34

E-mail hanazono-e@kanazawa-city.ed.jp

Website <http://cms.kanazawa-city.ed.jp/hanazono-e>

児童生徒数 男子 89 名 女子 68 名 合計 157 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1年生

「たのしい あきいっぱい」 ～あきまつりをしよう～

秋さがしてたくさん秋の葉や実を見つけることができた。そこで、見つけたものをどうしようかと子どもたちと話し合った。その結果、お世話になった2年生やお家の人を招待して「あきまつり」をしようということになった。どんぐりを使ったこま、マラカス、まとあて、やじろべえ、まつぱっくりを使ったけん玉、葉っぱを使った魚釣り等、グループで相談しながら、作り方を考え、材料を集めていろいろなおもちゃを作った。当日は、遊びのルールを説明しながら、一緒に楽しく遊ぶことができた。

2年生

「うごくうごくわたしのおもちゃ」と「大きなあれわたしのやさい」

1年生を招いて「やさいづくりのはっぴょうアンドおもちゃランド」を開いた。野菜作りについて知ってもらい、自分たちが作ったおもちゃで1年生に楽しく遊んでもらおうということで意欲的に協力して取り組んだ。めあては「みんなできょうりよくして、なかよくけいかく・じゅんぴをし、みんなが楽しくなるような会にしよう」と決まった。めあてやプログラム、野菜の発表のプレゼン作り、遊びのコーナーのおもちゃ作りなどはもちろん、司会や案内係、挨拶などの係も決め準備をした。自分たちの力で成功させることができ、子どもたちにはとても充実した活動となった。

3年生（総合的な学習の時間）

「花園菊作り探検隊」

花園地区でよく見られる菊畑だが、児童は知らないことばかりで、「どこで、だれが、どのように作っているのか」「なぜ、花園では菊作りが盛んなのか」という疑問を持ち学習を行ってきた。実際に菊作りを行う中で、栽培活動には摘芯・植え替え・消毒など様々な手間が必要なことを学んだ。また、地域の菊作り農家の方から出荷の様子を見せていただき、たくさんの手間をかけて菊を育て、出荷していることを学んだ。さらに、花園の菊をもっと多くの人に知ってもらいたいと、栽培した菊を花束にしてバザーで販売したり、フラワーアレンジメントを作り全教室に配ったり、お世話になっている地域の方に届けたりした。また、花園の由来を地域の方から教えていただき、「花園」の歴史についても触れることができた。

これらの活動を通して、日頃何気なく見ていた花畑の景色に愛着をもちたり、関心を持って眺めたりする児童の姿が見られるようになった。地区名の由来を学んだり、特産物の栽培に関わったりしたことは、将来花園地区の担い手として成長する児童の郷土愛の素地作りにつながったと考える。



4年生（総合的な学習の時間）

「花園めぐりのなぞをさぐる」

花園地区には、「花園めぐり」という地域の民謡がある。それぞれの町のいわれや伝説、名所などが歌われている。運動会の時に毎年踊っているが、その歌詞の意味はわからない児童がほとんどであった。そこで、地域の資料を読んだり地域のことをよく知っている方に聞いたりして、歌詞の意味を調べた。また、「花園めぐり」の歌詞に出てくる「波自加彌神社」の生姜祭りにも参加し、神社の歴史などの話を聞いた。そして、調べたことをプレゼンソフトを使ってまとめ3年生に発表した。

また、学んだことを生かして、「花園めぐり」を三味線や太鼓などで演奏した。「花園めぐり保存会」の方々には、演奏する技術だけではなく、礼儀作法や楽器の扱い方、演奏するときの心構えについても教えていただいた。今年は、「六年生を送る会・感謝の会」で、練習した「花園めぐり」を歌いながら演奏した。

この学習を通して、今まで知らなかった自分達の地域の歴史や伝説、それぞれの特徴について知ることや地域への愛着をもつことができた。また、日本の伝統的楽器の演奏を体験することで、日本人としての礼儀作法や心構えを学ぶこともできた。



5年生（総合的な学習の時間）

「レッツトライ 米作り」「金沢の食文化を学ぼう」

花園地区では、昔から米作りが盛んな地区である。また、金時草栽培においてもこの地区は、金沢市の主要産地である。しかし、実際に米作りや加賀野菜栽培を体験している児童は少ない。そこで、社会科の学習との関連をはかり、栽培体験をしてみようと学習に取り組んだ。地域の方々の協力を得て、手作業による田植えや稲刈り、昔の道具を使った脱穀作業などを体験した。その他に金時草の栽培体験も行った。これらの活動を通して、現在の農作物栽培との違いや農作業の工夫や大変さを知ることができた。

また、これらの体験から学んだことや調べたことをポスターにまとめ、4年生に紹介した。さらに、栽培活動にご協力いただいた地域の方々に、収穫したお米や金時草、五郎島金時を使った料理を作り感謝の気持ちを伝えるとともに、地域の方々との交流を深めることができた。



6年生（総合的な学習の時間）

「校区の偉人『八田與一』の学習と台湾との交流」

本校出身である金沢市の偉人「八田技師」について、生家を訪問して、成し遂げたことや人柄、生い立ちなどについて聞いた。また、台湾出身の方から烏山頭ダムができた後の生活の変化や当時の台湾の様子、八田技師の業績について話を聞いた。台湾人であっても日本人と区別なく、平等に接したことが周囲から尊敬される理由であることを知ることができた。

八田技師が築いた台湾との絆を今後も大切にしようと、アートマイルプロジェクトに参加して、台湾の小学校とビデオレターやEメール、テレビ会議などの交流や共同壁画を作成した。Eメールでは壁画制作の打ち合わせだけでなく、英語を使ってお互いの学校生活について質問のやり取りをした。文化の共通点や相違点を見出すことで、台湾の人たちに親しみを持つことができた。



（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）